

CloudFastener サービス仕様書

1. はじめに

本仕様書は、株式会社サイバーセキュリティクラウド(以下「CSC」といいます。)が「CloudFastener」の名称で提供する、AWS・Google Cloud・Azure の各種セキュリティサービスを包括的に管理・運用するフルマネージドセキュリティサービス(以下「本サービス」といい、本仕様書において本サービスの提供機能またはシステムを表す場合には「CloudFastener」といいます。)の基本使用について記載したものです。

2. 用語説明

用語	説明
AWS(Amazon Web Services)	Amazon Web Services, Inc.が提供する、Web サービスを通じてアクセスできるよう整備されたクラウドコンピューティングサービス群の総称をいいます。
Google Cloud	Google LLC が提供する、Web サービスを通じてアクセスできるよう整備されたクラウドコンピューティングサービス群の総称をいいます。
Azure	Microsoft Corporation が提供する、Web サービスを通じてアクセスできるよう整備されたクラウドコンピューティングサービス群の総称をいいます。
クラウド環境	お客様による AWS、Google Cloud または Azure のいずれかの環境をいいます。
セキュリティサービス	AWS、Google Cloud または Azure が提供するセキュリティサービスをいいます。
トリアージ	事前に CSC とお客様との間で定義されるポリシーに従い、CloudFastener にてアラートの優先順位付けを行うことをいいます。
アラート	セキュリティサービスより生成される、セキュリティインシデントの総称をいいます。
ログ	CloudFastener のモニタリング対象となるセキュリティサービスから生成される、セキュリティイベントに関連したデータの総称をいいます。
MSS	マネージドセキュリティサービスの略。本サービスに含まれます。MSS では、お客様のクラウド環境を監視し、アラートが発出された場合には通知を行います。また、セキュリティサービスの運用や設定、セキュアなクラウドアーキテクチャのコンサルティングなども行います。
TAM	テクニカルアカウントマネージャーの略。本サービスにおいてお客様と折衝を行い、運用を促進する役割となります。
CS	カスタマーサポートの略。本サービスにおいて主にアラートの発出や TAM をサポートする業務を実施します。
オペレーションコンソール	TAM および CS が操作する CloudFastener の画面を指します。

3. サービスの概要

3.1. マネージド型セキュリティサービス

本サービスは、CloudFastener が提供するシステム基盤に、マルチクラウド・マルチアカウント・マルチリージョンで、お客様のクラウド環境から発出されたログやアラートを一元的に集約し、TAM や CS、セキュリティエンジニアが分析・トリアージを実施のうえ、対処が必要と判断されるアラートをお客様へ通知し、是正提案や是正対応(オプション)まで行うマネージド型のセキュリティサービスとなります。

また、通常の運用に加えて、お客様のクラウド環境のリスクアセスメント、アーキテクチャの提案、ポリシーの策定、修正作業などの役務も提供いたします。

3.2. 監視・運用管理サポート

お客様のクラウド環境の監視から運用管理までサポートしております。

セキュリティ対応における特定から復旧までのセキュリティ運用全体をワンストップでご提供できることが本サービスの特徴となります。

(1) サービスメニュー

メニュー	項目	内容
基本サービス	オンボーディング作業	本サービスを利用するにあたって必要となる初期設定となります。お客様のクラウド環境の把握やアラート通知先の確認、お客様のクラウド環境と CloudFastener との接続作業を含んでおります。
	サービス利用	本サービスのご利用となります。
オプションサービス	コンサルティングサービス	お客様のご要望に応じたコンサルティングサービスとなります。
	是正作業	お客様のクラウド環境のリソースに対する是正処置を実施します。

(2) 提供機能サービス

分類	サービス	サービス内容
標準	ログ・アラート収集	お客様のクラウド環境から、別途定めるセキュリティサービスや、その他お客様クラウド環境から生成されるログやアラートを CloudFastener に取り込みます。
	トリアージ・調査	CloudFastener に取り込んだログおよびアラートに対するトリアージを実施します。お客様へ通知するアラートには、アラートを是正するために必要となる情報を調査のうえ、記載します。
	提供可能言語	CloudFastener から通知するアラートは、日本語もしくは英語となります。
オプション	是正処置	別途取り決めのうえ、お客様のクラウド環境のリソースに対する是正処置を実施します。

4. 利用料金

本サービスの利用料金は、次のとおりとなります。基本利用料には、基本コンピューティングリソース分が含まれます。なお、基本利用料に含まれる基本コンピューティングリソース分を超えた場合には、基本利用料に加え、超過分が加算されます。

(1) 基本サービス

項目	利用料金	内容
オンボーディング作業	300,000 円(1 回)	本サービスの初期費用となります。
サービス利用	【基本利用料】 1,000,000 円～(月額)	本サービスを利用するにあたり、毎月一定額お支払いいただく料金です。基本利用料には、別途定める基本コンピューティングリソース分(お客様のクラウド環境におけるコンピューティングリソース)が含まれます。

(2) オプションサービス

項目	利用料金	内容
超過コンピューティングリソース	個別お見積り	基本利用料に含まれるコンピューティングリソース分を超えた場合、オプションで追加することが可能です。
アラート是正作業		別途取り決めのうえ、決定します。
コンサルティング		

5. 利用期間

- 本サービスの利用期間は、「サービス利用契約申込書」に定める期間となります。
- 本サービスには最低利用期間がございます。最低利用期間の間は、お客様は本サービスを中途解約することはできません。最低利用期間については、「サービス利用契約申込書」に定める期間となります。
- 最低利用期間を経過した後は、1 ヶ月単位のご契約(自動更新)となります。
- 中途解約については、解約希望日の 30 日前までに、書面または電磁的方法による CSC への通知が必要となります。

6. 利用条件

本サービスのご利用にあたっては、次の利用条件がございます。

項目	ご利用条件
アラート通知先の環境準備	CloudFastener でトリガーしたアラートを通知するため、以下のツールをご準備いただく必要がございます。 ● コミュニケーションツール ● タスク管理ツール ● ファイル共有ツール

	なお、CSC 側で準備のうえ、お客様へ提供することも可能です。
クラウド環境におけるサービスの有効化	監視対象となるお客様のクラウド環境において、別途定めるセキュリティサービスの有効化が必要となります。
サービス提供体制	本サービスを適切にご提供するにあたって、以下の体制をお客様にてご準備いただく必要がございます。 ● リモートをベースとしたサービス提供にかかる体制 ● CSC からの連絡や通知に対応する体制 ● サービス提供対象の環境に対する適切な操作権限

7. メンテナンス

本サービスを安全に提供するため、不定期でのメンテナンスを実施します。

※サービス停止が伴うメンテナンスについては、事前にお客様に通知いたします。

8. 制限

本サービスのご利用にあたり、以下の制限があります。

- ログの保管期間
 - ✓ ログのアーカイブは1年間となります。
 - ✓ 分析基盤に保管する期間は3ヶ月となります。

9. サービスご利用までの流れ

本サービスのご利用までの流れは、ご契約方法に応じて、次のとおりとなります。

ご契約方法	ご利用までの流れ
CSC と直接のご契約	① お申込み(サービス利用契約申込書の提出) ② CSC より所定の情報をお客様(契約者)に通知 ③ オンボーディング実施 ④ サービス利用開始
AWS Marketplace 経由でのご契約	① お申込み(AWS Marketplace で Subscribe 実行) ② CSC より所定の情報をお客様(契約者)に通知 ③ オンボーディング実施 ④ サービス利用開始
販売代理店経由でのご契約	① お申込み(各販売代理店所定の方法で申込み) ② 代理店より CSC へお客様(契約者)情報の通知 ③ CSC より所定の情報をお客様(契約者)に通知 ④ オンボーディング実施 ⑤ サービス利用開始

2024 年 6 月 13 日 制定

2025 年 8 月 1 日 改訂

以上